

大会名称: 第73回国民体育大会 バasketボール競技会
(福井しあわせ元気国体2018 バasketボール競技会)

開催場所: 松岡中学校体育館 Bコート

試合区分: No. 8 少年女子 準々決勝

期 日: 2018(H30)年10月2日(火)

開始時間: 15:45

終了時間: 17:15



主審: 松岡 隆博(岩手県)

副審: 柳生 志乃(兵庫県)

<p>北海道</p> <p>(北海道)</p>	<p>○</p> <p>87</p>	<p>18 - 17</p> <p>21 - 23</p> <p>30 - 11</p> <p>18 - 13</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>64</p>	<p>愛媛</p> <p>(四国)</p>
-------------------------	--------------------	--	--------------------	-----------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		菅原 亜梨音	—	—	—	—	—	—	—
5	*	山田 月南	12	1	3	3	2	1	4
6		畠山 愛花	13	2	2	3	0	2	6
7	*	東藤 なな子	31	2	10	5	1	8	3
8	*	岡本 唯奈	6	0	2	2	3	8	1
9		池田 朱里	0	0	0	0	0	0	0
10	*	関 ななみ	13	1	4	2	3	10	2
11	*	松永 夏海	9	1	3	0	3	19	1
12		澤本 瑠衣	3	1	0	0	1	1	1
13		館山 萌菜	0	0	0	0	0	0	0
14		中村 華祈	—	—	—	—	—	—	—
15		森岡 かりん	—	—	—	—	—	—	—
HC		永野 達矢 / TEAM							
		合計	87	8	24	15	13	49	18

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	梅木 千夏	19	1	6	4	2	1	6
5	*	鈴置 彩夏	12	2	3	0	4	1	3
6	*	富永 紗代	7	0	3	1	1	7	1
7		山地 一穂	3	1	0	0	2	2	0
8	*	池松 美波	14	2	4	0	4	10	4
9		森 美月	0	0	0	0	0	0	0
10	*	小柳 亜結	8	0	4	0	4	5	0
11		松岡 歩葉	—	—	—	—	—	—	—
12		中村 理瑚	0	0	0	0	0	0	0
13		岩崎 鈴奈	1	0	0	1	1	0	0
14		河野 真菜佳	0	0	0	0	0	0	0
15		西村 春佳	0	0	0	0	0	0	0
HC		後藤 良太 / TEAM							
		合計	64	6	20	6	18	26	14

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、互いに激しいマンツーマンディフェンスで始まる。立ち上がりは、共に緊張からか、ミスが目立ったが、愛媛県が、#4のジャンプシュートや#6のゴール下での奮闘で得点を伸ばす。一方、北海道も、#7のドライブイン、#10の3Pで対抗する。共にペースを渡さず、17-18で終了する。
 第2ピリオド、愛媛県にパスミスが出るものの、#5の3Pで29-26と5分を残してリードする。しかし、北海道も譲らず、#5のドライブイン、#7の3Pなどで37-37の同点とする。愛媛県は、#8のブザービートで40-39とリードして終了する。
 第3ピリオド、北海道は#6の3Pでリードを広げる。愛媛県はタイムアウトを取り、攻守のリズムを取り戻すが、北海道にオフェンスリバウンドを取られ、連攻につなげられない。また、インサイド、アウトサイドシュート共に決められず、51-69で終了する。
 第4ピリオド、北海道のプレッシャーがより強くなり、愛媛県はミスを重ねて点差を広げられてしまう。チームファウルも重なり、北海道にフリースローでも加点され、64-87で北海道が勝利した。北海道の試合巧者ぶりと、リバウンド力は素晴らしいものがあった。試合には敗れたが、愛媛県の最後までボールを追い続ける姿勢を称えたい。

担当者: 渡邊 洋((一社)福井県バスケットボール協会)

(公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

